

# 春まるかじりツアー

4月3日(土) ~ 4月5日(火)

IN 国立曽爾青少年自然の家

	午前	午後	夜
1日目	施設に向け出発	レクリエーション大会 オリエンテーション	屋内レクリエーション
2日目	野外炊飯	野外炊飯 グループタイム	キャンプファイア
3日目	思い出工作	施設を出発 解散式	

一日目： おはようございます。それぞれの集合場所より尼崎へ集合し、“春まるかじりツアー”の始まりです。いつものキャンプでは、ここでグループ分けを行いますが、今回のキャンプは施設に到着後に行います。メンバーは少しソワソワした様子を感じられました。バスに乗り込み、曽爾高原へ向かいます。施設に到着後、昼食を済ませ、いよいよ待ちに待ったグループ分けの時間です。グループリーダーに名前を呼ばれ、大きな声で返事をし、リーダーのところへ向かいました。グループに分かれた後は自己紹介をし、グループの仲を深めるレクリエーションを行いました。初めは緊張している様子も見られましたが、レクリエーションが進むにつれて和気あいあいとされていました。その後、宿泊棟に入り、布団の敷き方とお風呂の準備の説明を聞き、部屋でそれぞれ準備を進めました。入浴後、食堂で夕食を済ませ、まだまだ楽しいプログラムは続きます。悪天候のため、ナイトウォークからレクリエーションに変更し、活動を行いました。夜のレクリエーションは、“しっぽ取り”をしました。初めは、個々に動いていましたが、次第にグループで力を合わせ、作戦を立てる様子も見られるようになりました。レクリエーションの最後は、二日目の夜のキャンプファイアで踊るダンスの練習をしました。体を動かし、声を出せば自然とみんなが笑顔になり、楽しい夜を過ごすことが出来ました。「まだ寝たくない!」という声も聞こえてきましたが、明日も盛沢山のプログラムが待っているため、早めに就寝しました。



二日目： 眠たい目をこすりながら、おはようの声聞こえてきました。洗面と着替えを済ませ、早速プログラムのために炊飯場へ移動しました。本日の最初のプログラムは朝食の“パックドック”作りです。リーダーから作り方の説明を聞き、一生懸命作りました。「美味しい、美味しい」と一瞬で朝食を平らげました。続けて昼食のカレーを作ります。ご飯係・かまど係・カレー係に分かれて準備を進めていきました。なかなか火が付かないかまどもありましたが、力を合わせ、なんとか火をつけることが出来ました。時間をかけて苦労して作ったカレーライスは格別の味がします。全グループが残すことなく平らげることが出来ました。片付けまでが野外炊事です。みんなで力を合わせて片付けを進めていきました。なかなか落ちないスス汚れもみんなで交代しながら、ピカピカに磨き上げました。入浴と夕食を済ませた後は、お待ちかねの“キャンプファイア”の時間です。リーダーが用意してくれたゲームをみんなで楽しみました。最後は、みんなで練習したダンスを踊り、大盛り上がりでキャンプファイアの幕は閉じました。明日はいよいよ最終日です。思い残すことがないように、最後までみんなとの時間を楽しみましょう。

三日目： 今日は、朝から大忙しです。布団の片付けから部屋の清掃、共有部分の清掃をしなければなりません。きりの良い所で、食堂へ向かい朝食を済ませました。朝食後も宿泊棟へ戻り、清掃の続きを進めました。まだ楽しいプログラムが残っているため、力を合わせて早々と清掃を終わらせました。最後のプログラムは、“思い出工作”です。板を焼き、この3日間の思い出の絵を描きました。「こんなことがあったね」、「あれが楽しかったね」と、思い出話にも花が咲きます。その後、昼



食を食堂で済ませました。施設を出発する時間が迫ってきています。集合写真を撮った後、青空の下でダンスを踊りました。リーダーとはここで別れです。グループごとにリーダーと別れを告げ、バスに乗り込みました。バスに乗車後も、別れを惜しむように見えなくなるまでずっと手を振っていました。出発してしばらくすると、疲れからか休まれる方が多く車内は静まり返っていました。バスは尼崎に到着し、それぞれの解散場所へ向かいました。



### <キャンプ総括>

この度は、“春まるかじりツアー”にご参加いただき誠にありがとうございました。他のキャンプとは違い、このキャンプでは[ジュニアリーダー]がグループリーダーを担当します。その為、いつもよりも自然とメンバー同士が力を合わせている様子が見られるキャンプでもあります。一生懸命にリーダーをするジュニアリーダーに、メンバーも力を合わせようとするのだと思います。その姿はとても微笑ましく、メンバー一人一人がジュニアリーダーにとって、とても頼もしく感じていることでしょう。そして、いつか今回のメンバーからジュニアリーダーに挑戦するメンバーがいるのではと期待しております。ぜひ、来年はみんなのちからでジュニアリーダーを目指しましょう。 (橋本 里佳)